

防災教育支援ガイドブックの策定とその活用

～阪神・淡路大震災の教訓を国内外に

【主担当：神戸市消防局予防課】

1 はじめに

神戸市における防災教育支援の取り組みの背景として、まず、阪神・淡路大震災を教訓として実施されている地域（自主防災組織）活動を後世に伝えていくためには子ども達の参加が不可欠であること、また、子ども達を巻き込むことで、地域の保護者やPTAなど新たな参加者が見込まれ、地域活動の活性化が期待できると考える。

そのため、これら学校・家庭・地域の相乗効果によって地域（防災）力の向上を図ることを目的に、神戸市消防局では、地域と共に実施する防災教育支援のあり方について神戸市教育委員会事務局やNPO法人などと共に平成19年度からプロジェクトチームを立ち上げ議論してきたところである。

この間、モデル小学校での防災教育の実施や検証を行い、平成21年8月には小学校における防災教育支援のためのガイドブック「BOKOMI（防コミ）スクールガイド」を策定し、地域の全自主防災組織（防災福祉コミュニティ）191地区に配布した。

ここでは、そのガイドブック冊子の内容とその活用事例、全国及び世界への発信及び今後の展開等について報告する。

2 ガイドブックの内容

まず、防災教育支援ガイドブックについてであるが、この冊子を策定するにあたり、特に重点を置いたのが地域（自主防災組織）の関わり方についてである。

先に述べたとおり、この防災教育支援を通じて防災教育の充実と共に地域活動の活性化に繋げるため、41あるすべての防災教育メニューに「地域との関わり方」という項目を設け、その防災教育メニューを実施するにあたり地域がどのように支援に関われるのかを具体的に記載した。

この項目によって小学校の教員はどのように地域に支援をお願いすればよいのか、また地域ではどのように関わっていけばよいのかが分かり、お互いが連携して取り組みやすいよう工夫している。

また、このような防災教育のための冊子を地域の自主防災組織に配布を行うことは全国的に見ても先駆的なものであり、震災を経験した神戸市として、行政と地域住民の協働と参画の下、震災教訓を後世に伝えようとする新たな取り組みであると

いえよう。

この冊子に掲載されている防災教育メニューは、子ども達が楽しみながら自ら考え、学ぶことができるメニューを多数採用しており、この多くがNPO法人が開発し地域のイベントなどで実践しているメニューであり、「楽しさ」の中に「教訓」や「技」「知識」といったものを学べるよう工夫されている。

例えば、消火器による消火の技を学ぶメニューでは、単なる水消火器による訓練だけでなく、的を工夫することで子ども達に飽きさせることなく、またゲーム形式で行うことでクラス全員が参加し、最後まで興味を持って授業を受けることができるよう工夫している。

また、この他にも防災すごろくや防災カードゲーム、防災体操など、楽しみながら防災について学べるメニューを多数掲載しており、これらについても先のNPO法人が開発したものを採用し、今までにない防災教育メニューとして学校や地域で取り組んでもらえるよう紹介している。

消防署では、これら防災教育を実施するために必要な教材を地域あるいは学校に貸し出す体制を構築し、神戸市ではこの防災教育支援ガイドブックを「共通ツール」として「学校」「地域」「行政」が連携し取り組んでいける体制を整えている。

今後は一つでも多くの地域、学校で実施されるように取り組みたいと考える。

3 今年度（平成21年度）の取り組み

今年度の取り組みとしては、まず昨年9月に地域に冊子を配布してすぐ後、地域の代表者、小学校の教員、消防職員約50名を集めた研修会を開催した。

ここでは冊子内の防災教育メニューのいくつかを実際に体験して頂き、その後自元に帰ってから実際に小学校と地域で連携して防災教育を実施して頂いた。

この取り組みにより、今まで小学校の教員だけで行っていた防災教育の授業に初めて地域の防災福祉コミュニティの方にもご参加頂き、震災教訓といったものを直接地域の方から子ども達に伝えることができた小学校もあり、今後の取り組みの参考となった。

また、これとは別に地域代表者及び消防職員向け研修会を開催し、防災教育支援の概要や冊子内の防災教育メニューを紹介し、市内に広げていくよう取り組んでいるところである。今後は教員向け研修会の開催など、市内全域に広がるよう引き続き取り組んでいく予定である。

4 国内外への発信

(1) 国内発信

さて、このガイドブックを策定してすぐ、今年度同じように防災教育教材の全国版を作成する予定であった総務省消防庁から、このBOKOMIスクールガイドを参考にしたい、との連絡を受け、我々震災時に全国から多くのご支援を受けた神戸

市としてはその恩返しにもなると考え全面的に協力させて頂いた。

総務省版防災教育教材「チャレンジ防災 48」では、小中学校での防災教育教材48メニューを紹介しており、このうち半数近くを「BOKOMI スクールガイド」のメニューから採用して頂き、さらに巻末には神戸市のガイドブック策定を始めとした取り組みなども掲載させて頂いている。

この総務省の冊子は21年度中に全国の都道府県、市町村に配布されるとのことで、この冊子を通じて神戸の取り組みや防災教育メニューが全国に認知されるものと期待している。なお、チャレンジ防災48については、総務省消防庁のHP「e-カレッジ」でも閲覧可能となっている。

(2) 海外発信

さらに海外への発信として、海外の防災関係の行政職員向けに、日本（神戸）で実施されている防災訓練メニューや防災教育メニューを紹介する「BOKOMI Guide book」（英語版）を、JICA（国際協力機構）兵庫と合同で平成22年2月に発行した。

これは、JICA兵庫に研修に訪れる海外研修員から、自国にはそのようなメニュー集がないとの声が多数あったため、BOKOMI スクールガイドから防災教育支援メニューの一部を英訳し紹介することとした。防災訓練メニューについては同じく神戸市消防局で地域の防災福祉コミュニティ向けに作成していた訓練メニュー集「BOKOMI Book mark」から、海外でも実践可能な防災訓練メニューを英訳し、上記防災教育メニューと合わせて掲載、作成している。

このガイドブック（英語版）については、今後JICA兵庫に研修に訪れる海外研修員の研修用資料として活用される他、各国の在外JICA事務所などに配布され、それぞれの国で活用される予定である。

5 今後の展開等

このように神戸の取り組みが国内外に紹介され、神戸の震災教訓といったものがそれぞれの地域の減災へと少しでも繋がれば、震災を経験した我々神戸市としてはこの上ない喜びである。

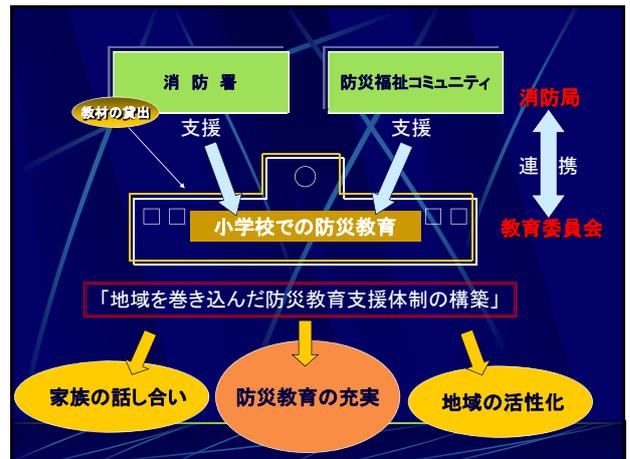
今後、神戸市内への普及としては、先に述べたとおり研修会などを各地域で開催し、メニューの普及や学校・地域の連携を促していきたいと考える。

また、県下を含む他地域への発信として、これまで連携して活動を共にしてきた人と防災未来センターを始め県教委、市教委、神戸学院大学、舞子高等学校の「防災教育開発機構」などと引き続き連携していくことで、あらゆるチャンネルを通じて発信できればと考える。

阪神・淡路大震災の教訓を国内外に

防災教育支援ガイドブックの策定とその活用

防災教育支援事業 地域報告会 資料
神戸市消防局 予防課 地域防災支援係
定岡 由典



昨年度の取り組み(平成20年度)

第1版「防災教育支援プログラム」の実証

- ・モデル授業の実施(市内12小学校)
- ・モデル授業の検証(アンケート等)
- ・改定版冊子への反映

↓

第2版(改定版)防災教育支援冊子の作成

第2版(改定版)防災教育支援ガイドブック

「BO(防災)KO(神戸)MI(未来)スクールガイド」

- ・平成21年8月発行
- ・A4版オールカラー
- ・316ページ
- ・映像DVD・資料CD付
- ・神戸市防災安全公社発行
- ・定価5,300円

2-1. メニュー一覧表

| 学年 | メニュー名 | 概要 | 実施時期 |
|-----------|------------------|------------------|------|
| 小学生 1,2年級 | 防災カードゲーム「なまずの学校」 | 防災カードゲーム「なまずの学校」 | 1学期 |
| | 防災カードゲーム「なまずの学校」 | 防災カードゲーム「なまずの学校」 | 2学期 |
| | 防災カードゲーム「なまずの学校」 | 防災カードゲーム「なまずの学校」 | 3学期 |
| | 防災カードゲーム「なまずの学校」 | 防災カードゲーム「なまずの学校」 | 4学期 |
| | 防災カードゲーム「なまずの学校」 | 防災カードゲーム「なまずの学校」 | 5学期 |
| | 防災カードゲーム「なまずの学校」 | 防災カードゲーム「なまずの学校」 | 6学期 |
| | 防災カードゲーム「なまずの学校」 | 防災カードゲーム「なまずの学校」 | 7学期 |
| | 防災カードゲーム「なまずの学校」 | 防災カードゲーム「なまずの学校」 | 8学期 |
| | 防災カードゲーム「なまずの学校」 | 防災カードゲーム「なまずの学校」 | 9学期 |
| | 防災カードゲーム「なまずの学校」 | 防災カードゲーム「なまずの学校」 | 10学期 |
| 小学生 3,4年級 | 防災カードゲーム「なまずの学校」 | 防災カードゲーム「なまずの学校」 | 1学期 |
| | 防災カードゲーム「なまずの学校」 | 防災カードゲーム「なまずの学校」 | 2学期 |
| | 防災カードゲーム「なまずの学校」 | 防災カードゲーム「なまずの学校」 | 3学期 |
| | 防災カードゲーム「なまずの学校」 | 防災カードゲーム「なまずの学校」 | 4学期 |
| | 防災カードゲーム「なまずの学校」 | 防災カードゲーム「なまずの学校」 | 5学期 |
| | 防災カードゲーム「なまずの学校」 | 防災カードゲーム「なまずの学校」 | 6学期 |
| | 防災カードゲーム「なまずの学校」 | 防災カードゲーム「なまずの学校」 | 7学期 |
| | 防災カードゲーム「なまずの学校」 | 防災カードゲーム「なまずの学校」 | 8学期 |
| | 防災カードゲーム「なまずの学校」 | 防災カードゲーム「なまずの学校」 | 9学期 |
| | 防災カードゲーム「なまずの学校」 | 防災カードゲーム「なまずの学校」 | 10学期 |

メニュー例

防災カードゲーム「なまずの学校」

防災カードゲーム「なまずの学校」は、防災教育支援ガイドブックに掲載されているカードゲームです。各学校で実施し、防災意識を高めることができます。

※すべてのメニューに防コミの関わり方を記載

1. 防災カードゲーム「なまずの学校」
2. 防災カードゲーム「なまずの学校」
3. 防災カードゲーム「なまずの学校」
4. 防災カードゲーム「なまずの学校」
5. 防災カードゲーム「なまずの学校」
6. 防災カードゲーム「なまずの学校」
7. 防災カードゲーム「なまずの学校」
8. 防災カードゲーム「なまずの学校」
9. 防災カードゲーム「なまずの学校」
10. 防災カードゲーム「なまずの学校」

2. 海外への発信①

防災訓練及び防災教育支援のガイドブック(英訳)の発行

「**BOKOMI Guidebook**」

Community Emergency Drill Programs
and
School Disaster-prevention Education Programs



2. 海外への発信②

海外への発信(職員派遣)～コスタリカ



ワークショップ
イザ！カエルキャラバン
in コスタリカ



今後の展開

市内への発信

- ・研修会の開催
(防コミ・学校向け)
- ・実施小学校の増加



市外への発信

- ・防災チャレンジ48
(総務省)
- ・文科省事業(当事業)

海外への発信

- ・JICA研修員
- ・冊子の多言語化

